

## (3) 口頭発表 (国内)

## ガス化WG

[様式9]

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
1	11年度	廃棄物に含有するPVCの分解特性	化学工学会65年会 (2000. 3. 29)	山口 正隆、浜井 満彦、 近藤 元博(トヨタ自動車)、 森 滋勝(名古屋大)	
2	11年度	RFDの熱分解で発生したガスの熱分解挙動	化学工学会65年会 (2000. 3. 29)	楊 学民(科技財団)	雇
3	12年度	合成樹脂を原料とする高性能吸着ヒートポンプ用活性炭の製造	12回日本吸着学会研究発表 会	藤田 拓也、渡辺 藤雄、 架谷 昌信 (名古屋大)、 垣内 博行、千原 彰一 (三菱化学)	若
4	12年度	廃棄物ガス化の研究について	IMS研究会	近藤 元博(トヨタ自動車)	
5	12年度	廃棄プラスチックのガス化に関する研究(1)	化学工学会第33回秋季大会 (2000. 9. 12)	浜井 満彦、近藤 元博、 山口 正隆(トヨタ自動車)、 森 滋勝、板谷 義 紀 (名古屋大)、森原 淳 (日立製作所)、植田 昭 雄 (パブコック日立)	
6	12年度	気流層ガス化炉におけるプラスチックと石炭の反応性比較	化学工学会第33回秋季大会 (2000. 9. 12)	浜井 満彦、近藤 元博、 山口 正隆 (トヨタ自動車)、 梶山 徹、森原 淳、 向出 正明 (日立製作 所)、花山 文彦、植田 昭雄、中矢 善次郎 (パ ブコック日立)	
7	12年度	ポリプロピレンのガス化特性	化学工学会第33回秋季大会 (2000. 9. 12)	浜井 満彦、近藤 元博、 山口 正隆 (トヨタ自動車)、 森原 淳 (日立製作 所)、武崎 博、植田 昭 雄、竹田 誠 (パブコッ ク日立)	
8	12年度	ガス化特性に及ぼすプラスチック種類の影響	化学工学会第33回秋季大会 (2000. 9. 12)	浜井 満彦、近藤 元博、 山口 正隆 (トヨタ自動車)、 向出 正明、森原 淳、梶山 徹 (日立製作 所)、植田 昭雄 (パブ コック日立)	
9	12年度	シリカゲル/水系のマイクロ波照射による脱着促進	化学工学会第33回秋季大会 (2000. 9. 12)	中垣 友樹、近藤 元博 (トヨタ自動車)、藤澤 亮 (科技財団)、渡辺 藤雄、小林 敬幸、架谷 昌信 (名古屋大)	
10	12年度	アンモニア系吸着ヒートポンプの作動範囲の検討	化学工学会第33回秋季大会 (2000. 9. 12)	田内 吉治、渡辺 藤雄、 小林 敬幸、架谷昌信 (名古屋大)、藤澤 亮 (科技財団)	若
11	12年度	シリカゲル/水蒸気系動力付加型AHPの稼働特性	化学工学会第33回秋季大会 (2000. 9. 12)	松本 篤始、渡辺 藤雄、 小林 敬幸、架谷 昌信 (名古屋大)、藤澤 亮 (科技財団)、金森 道人、 平松 正義(中部電力)	若
12	12年度	プラスチックを原料とした水蒸気系吸着ヒートポンプ用吸着材の開発	化学工学会第33回秋季大会 (2000. 9. 12)	藤田 拓也、小林 潤、渡 辺 藤雄、小林 敬幸、架 谷昌信 (名古屋大)	若
13	12年度	ASRのガス化特性とダイオキシン等の排出挙動について	自動車技術会 春季大会 (2000. 5. 24)	浜井 満彦、近藤 元博、 山口 正隆 (トヨタ自動 車)、森 滋勝(名古屋大)	

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
14	12年度	廃棄物の熱分解特性に関する研究その1	自動車技術会 秋季大会 (2000. 10. 27)	山口 正隆、浜井 満彦、近藤 元博 (トヨタ自動車)、森 滋勝(名古屋大)	
15	12年度	シュレッターダストのガス化燃焼特性に関する研究	自動車技術会学術講演会	浜井 満彦、近藤 元博、山口 正隆 (トヨタ自動車)、森 滋勝(名古屋大)	
16	12年度	多孔質固体の水蒸気吸着における熱、物質移動	第37回日本伝熱シンポジウム(2000. 5. 30)	山本 英里、渡辺 藤雄、小林 敬幸、架谷 昌信 (名古屋大)	若
17	12年度	燃料電池組込型吸着ヒートポンプの動作特性	第37回日本伝熱シンポジウム(2000. 5. 30)	藤澤 亮 (科技財団)、田内 吉次、渡辺 藤雄、小林 敬幸、架谷 昌信 (名古屋大)	雇, 若
18	12年度	廃棄物の熱分解特性に関する研究	第5回 IMS2000シンポジウム (2000. 12. 15)	山口 正隆、浜井 満彦、近藤 元博 (トヨタ自動車)、森 滋勝(名古屋大)	
19	12年度	燃料電池組み込み型吸着ヒートポンプの作動特性	日本伝熱学会東海支部講演会	藤澤 亮 (科技財団)、田内 吉治、渡辺 藤雄、小林 敬幸、架谷 昌信 (名古屋大)	雇
20	13年度	Hydrophilication of Activated Carbons by Sticking Silica Method into Pores	Proc. of 7th Fundamental of Adsorption, P-188 (2001) (Nagasaki, Japan)	J. Kobayashi, E. Yamamoto, K. Kanamaru, T. Miura, F. Watanabe, N. Kobayashi, M. Hasatani	若
21	13年度	Gasification of Organic Waste Materials (OWM) for Power Generation Using Fuel Cell	EcoDesign 2001:2nd International Symposium on Environmentally Conscious Design and Inverse Manufacturing (2001. 12. 15)	浜井 満彦、近藤 元博、山口 正隆 (トヨタ自動車)、森 滋勝、板谷 義紀 (名古屋大)、朴 桂林 (科技財団)	
22	13年度	Heat and Mass Transfer Characteristics in Packed Bed Type of Active Carbons/Ammonia Adsorption Heat Pump	化学工学会 第67年会 平成14年3月(福岡)	李 健芳、藤澤 亮、渡辺 藤雄、小林 敬幸、架谷 昌信	若
23	13年度	有機廃棄物の高温ガス変換技術の研究開発	愛知県、名古屋市地域結集型共同研究事業/EPOC フォーラム(2001年6月8日)	森 滋勝、板谷 義紀 (名古屋大)、浜井 満彦、近藤 元博、山口 正隆 (トヨタ自動車)、朴 桂林 (科技財団)	
24	13年度	排熱の高度利用技術の研究開発	愛知県、名古屋市地域結集型共同研究事業/EPOC フォーラム(2001年6月8日)	渡辺 藤雄、小林 敬幸、小林 潤、架谷 昌信 (名古屋大)、近藤 元博、中垣 友樹 (トヨタ自動車)、田村 守淑、相見 優 (東邦ガス)、藤澤 亮 (科技財団)	
25	13年度	PVC含有廃棄物の熱分解による塩素挙動解析と脱塩素最適条件の研究	化学工学会66年会 (2001. 4. 2)	山口 正隆、浜井 満彦、近藤 元博 (トヨタ自動車)、森 滋勝(名古屋大)	
26	13年度	プラスチックのガス化特性に関する研究 その2	化学工学会66年会 (2001. 4. 2)	浜井 満彦、近藤 元博、山口 正隆 (トヨタ自動車)、森 滋勝 (名古屋大)、朴 桂林 (科技財団)、森原 淳(日立製作所)、植田 昭雄 (パブコック日立)	

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
27	13年度	有機廃棄物高温ガス化プロセスの開発	化学工学会66年会 (2001. 4. 2)	三鍋 昌由、森 滋勝、板谷 義紀、羽多野 重信 (名古屋大)、近藤 元博、山口 正隆 (トヨタ自動車)、朴 桂林 (科技財団)	若
28	13年度	小型外熱式流動層を用いた成形汚泥からの活性コークス製造に関する研究	化学工学会66年会 (2001. 4. 2)	御友 晶、小島 直純、羽多野 重信、板谷 義紀、森 滋勝 (名古屋大)、吉田 修一 (日本ガイシ)	若
29	13年度	湿度スイング冷房の実証試験	化学工学会66年会 (2001. 4. 2)	中垣 友樹、近藤 元博 (トヨタ自動車)、伊藤 睦弘、浅野 達也、岩本 宏之 (富士シリシア)、渡辺 藤雄、架谷 昌信 (名古屋大)	
30	13年度	シリカゲル/水蒸気系吸着ヒートポンプの熱出力に及ぼす環境温度の影響	化学工学会66年会 (2001. 4. 2)	上田 健、松本 篤始、渡辺 藤雄、小林 敬幸、架谷 昌信 (名古屋大)、藤澤 亮 (科技財団)	若
31	13年度	有機廃棄物の高温ガス変換特性に関する研究	化学工学会67年会 (2002年3月28日)	朴桂林 (科技財団)、Agung Sri、Hendarsu Yu Suiying、森 滋勝、板谷 義紀 (名古屋大)、浜井 満彦、近藤 元博、山口 正隆 (トヨタ自動車)	雇
32	13年度	プラスチックの高温ガス変換特性に関する研究	化学工学会第34回秋季大会 (2001. 9. 28)	浜井 満彦、近藤 元博、山口 正隆 (トヨタ自動車)、朴 桂林 (科技財団)、森 滋勝、板谷 義紀、三鍋 昌由 (名古屋大)	
33	13年度	高温条件下におけるプラスチック粒子の熱分解、ガス化特性	化学工学会第34回秋季大会 (2001. 9. 28)	武崎 博、武田 誠、植田 昭雄 (パブコック日立)、森原 淳、亀山 徹 (日立製作所)、浜井 満彦、近藤 元博、山口 正隆 (トヨタ自動車)	
34	13年度	気流層ガス化炉による自動車シュレツダダストのガス化特性評価	化学工学会第34回秋季大会 (2001. 9. 28)	日立製作所：亀山 徹、森原 淳、パブコック日立：植田 昭雄、武崎 博、(トヨタ自動車) 浜井 満彦、近藤 元博、山口 正隆	
35	13年度	成形汚泥から製造した活性コークスによる硫化水素の吸着特性	化学工学会第34回秋季大会 (2001. 9. 28)	御友 晶、小島 直純、羽多野 重信、板谷 義紀、森 滋勝 (名古屋大)、吉田 修一 (日本ガイシ)	若
36	13年度	湿度スイング冷房における高効率化の実験的研究	化学工学会第34回秋季大会 (2001. 9. 29)	中垣 友樹、近藤 元博 (トヨタ自動車)、伊藤 睦弘、浅野 達也 (富士シリシア)、渡辺 藤雄、架谷 昌信 (名古屋大)	
37	13年度	シリカゲル/水蒸気系吸着ヒートポンプにおけるFSTモジュールの設計	化学工学会第34回秋季大会 (2001. 9. 29)	上田 健、渡辺 藤雄、小林 敬幸、架谷 昌信 (名古屋大)、藤澤 亮 (科技財団)	若

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
38	13年度	低温薬品賦活法によるプラスチックを原料とした水蒸気系AHP用活性炭の製造	化学工学会第34回秋季大会(2001.9.29)	杉山 征輝、藤田 拓也、渡辺 藤雄、小林 潤、小林 敬幸、架谷 昌信(名古屋大)	若
39	13年度	熱硬化性樹脂を原料としたガス賦活炭の吸着ヒートポンプへの適用性	化学工学会第34回秋季大会(2001.9.29)	藤田 拓也、渡辺 藤雄、小林 潤、小林 敬幸、架谷 昌信(名古屋大)、垣内 博行、千原 彰一(三菱化学)	若
40	13年度	Production of High Level Cold Heat Energy by Carbon / Ammonia Adsorption Heat Pump (AHP)	化学工学会第34回秋季大会(2001.9.29)	李 健芳、渡辺 藤雄、小林 敬幸、架谷 昌信(名古屋大)、藤澤 亮(科技財団)	若
41	13年度	ポンプ動力併用吸着ヒートポンプの作動特性	化学工学会福井大会	渡辺 藤雄、松本 篤始、小林 敬幸、架谷 昌信(名古屋大)、藤澤 亮(科技財団)、金森 道人(中部電力)	
42	13年度	Heat and Mass Transfer Characteristics in Packed Bed Type of Active Carbon/Ammonia Adsorption heat pump (AHP)	化学工学第67年会(福岡)(2002年3月27日)	李 健芳、渡辺 藤雄、小林 敬幸、架谷 昌信(名古屋大)、藤澤 亮(科技財団)	若
43	13年度	シリカゲル/水蒸気系動力付加型吸着ヒートポンプの熱、物質移動特性	第38回日本伝熱シンポジウム	藤澤 亮(科技財団)、松本 篤始、渡辺 藤雄、小林 敬幸(名古屋大)、金森 道人(中部電力)	雇, 若
44	13年度	広域常温熱輸送システムのサイクル研究	第6回資源循環型生産システム国際シンポジウム(2001.12.5~6)	田村守淑、田中洋一、加藤 鎮(東邦ガス)	
45	13年度	広域常温熱輸送システムのサイクル研究	東海流体熱工学研究会第37期特別講演会(2001.6.1)	田村 守淑、田中 洋一、加藤 鎮(東邦ガス)	
46	14年度	Heat and Mass Transfer Characteristics of Active Carbon/Ammonia Adsorption Heat Pump with a Packed Bed Type Adsorber	Asian Conf. on Refrigeration and Air Conditioning, P.361-366(2002)(Kobe, Japan)	J. F. Li, R. Fujisawa, N. Kobayashi, M. Hasatani	若
47	14年度	噴流層による有機廃棄物の高温ガス変換燃料電池発電システムの研究開発	I M S 2 0 0 2 第7回資源循環型生産システムシンポジウム(2002年12月3日)	朴 桂林(科技財団)、浜井 満彦、近藤 元博(トヨタ自動車)、板谷 義紀、森 滋勝(名古屋大)	雇
48	14年度	廃棄物のガス変換燃料電池発電システム	化学工学会四日市大会支部企画「環境シンポジウム」、四日市市(2002年11月1日)	朴桂林(科技財団)	雇
49	14年度	有機廃棄物の高温ガス変換燃料電池発電システムの研究開発	化学工学会第35回秋季大会(平成14年9月19日)	朴 桂林(科技財団)、板谷 義紀、森 滋勝(名古屋大)、浜井 満彦、近藤 元博(トヨタ自動車)	雇
50	14年度	プラスチックを原料とした親水性化による吸着ヒートポンプ用吸着材の高性能化	化学工学会第68年会、平成15年3月(東京)	今村 貴博、窪田 光宏、渡辺 藤雄、小林 敬幸、小林 潤、架谷 昌信(名古屋大)	若

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
51	14年度	有機廃棄物の高温ガス変換燃料電池発電プロセスの研究開発	化学工学会第68年会、東京(2003年3月23日)	朴桂林(科技財団)、浜井満彦、近藤元博(トヨタ自動車)、板谷義紀、森滋勝(名古屋大)	雇
52	14年度	0.5冷凍トン級シリカゲル/水蒸気系吸着ヒートポンプの作動特性	第39回日本伝熱シンポジウム平成14年5月(札幌)	上田健、渡辺藤雄、小林敬幸、架谷昌信(名古屋大)、藤澤亮(科技財団)	若
53	14年度	噴流層による有機廃棄物の高温ガス変換技術の技術開発	日本エネルギー学会(平成14年8月2日)	朴桂林(科技財団)、板谷義紀、森滋勝(名古屋大)、浜井満彦、近藤元博(トヨタ自動車)	雇
54	15年度	Research and Development on Gasification Technology of Organic Waste Material (OWM) by Using Entrained-Flow	The Asia-Pacific Conference on Sustainable Energy and Environmental Technologies, May 8-10, Yokkaichi, Mie, Japan (2003)	G. Piao, M. Hamai, M. Kondo, Y. Itaya, S. Mori	雇
55	15年度	木質バイオマス高温ガス変換燃料電池発電プロセスの研究開発	化学工学会第36回秋季大会(平成15年9月12日 仙台 東北大学)	朴桂林(科技財団)、浜井満彦(トヨタ自動車)、Agung Sri Hendarsa、安達康夫、板谷義紀、森滋勝(名古屋大学)	雇
56	15年度	平板型FTモジュールを用いた小型吸着ヒートポンプの開発	化学工学会第36回秋季大会(平成15年9月13日 仙台 東北大学)	市川真朗、窪田光宏、渡辺藤雄、小林敬幸、架谷昌信(名古屋大学)	若
57	15年度	Preparation of Hydrophilic Activated Carbon by Silica Filling in Pores for Adsorption Heat Pump	化学工学会第36回秋季大会(平成15年9月14日 仙台 東北大学)	李占勇、渡辺藤雄、小林潤、小林敬幸、架谷昌信(名古屋大学)	若
58	15年度	木質バイオマス高温ガス変換燃料電池発電プロセスの研究開発	第12回日本エネルギー学会(平成15年7月30日 北海道大学)	朴桂林(科技財団)、浜井満彦(トヨタ自動車)、Agung Sri Hendarsa、安達康夫、板谷義紀、森滋勝(名古屋大学)	雇
59	15年度	水蒸気を作動媒体とする2kW級吸着式ヒートポンプの冷熱生成特性	第40回日本伝熱シンポジウム、平成15年5月(広島)	岡田和浩、上田健、窪田光宏、渡辺藤雄、小林敬幸、出口清一、架谷昌信(名古屋大学)	若
60	15年度	Research and development on high temperature gasification technology of woody biomass fuel cell power generation process	第8回中日流動層国際シンポジウム(平成15年12月4日 岐阜国際会議場)	朴桂林(科技財団)、Agung Sri Hendarsa、安達康夫、板谷義紀、森滋勝(名古屋大学)、浜井満彦(トヨタ自動車)	雇
61	15年度	平板型FTモジュールを用いた小型吸着ヒートポンプの開発	平成15年度日本冷凍空調学会学術講演会、平成15年10月(東京)	市川真朗、窪田光宏、渡辺藤雄、小林敬幸、架谷昌信(名古屋大学)	若
62	15年度	ゼオライト充填層における水蒸気脱着のマイクロ波照射効果	平成15年度冷凍空調学会(平成15年10月27日~29日 東京)	末永努、窪田光宏、渡辺藤雄、小林敬幸、架谷昌信(名古屋大学)、Nikzat Hooman(科技財団)	若
63	16年度	振動ミルを用いた木質バイオマスの微粉碎技術	化学工学会69年会(平成16年4月 大阪)	佐藤豊幸、小林信介、板谷義紀、森滋勝、浅野哲、水谷栄一(名古屋大学)	若

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
64	16年度	木質系バイオマスを用いた流動層型活性コークス製造装置の開発	化学工学会69年会 (平成16年4月 大阪)	金川 幸司、御友 晶、小林 信介、小林 潤、羽多野 重信、板谷 義紀、森 滋勝(名古屋大学)、朴 桂林 (科技財団)	若
65	16年度	Gasification Behavior and Modeling in Down-Flow Furnace of Organic Waste Materials	化学工学会69年会 (平成16年4月 大阪)	Hendarsa Agung Sri、朴 桂林、浜井 満彦、安達 康夫、小林 信介、小林 潤、羽多野 重信、板谷 義紀、森 滋勝	若
66	16年度	Characteristics of Heat Transfer in Microwave-Enhanced Adsorption Heat Pump	化学工学会 第69年会 平成16年4月(大阪)	ニクザット、フーマン、末永 務、窪田 光宏、出口 清一、渡辺 藤雄、小林 敬幸、架谷 昌信	雇, 若

#### 廃水WG

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
1	11年度	Particle-fluid separation from viewpoint of environmental protection	Proceedings of the Asian Symposium on Multiphase Flow 1999 (ASMF '99), Takatsuki (Japan),	E. Iritani Y. Mukai	
2	11年度	浄水処理のための凝集、吸着操作を併用したフミン質のハイブリッド型膜濾過	化学工学会第32回秋季大会	平野 達彦、嵐 陽一、向井 康人、入谷 英司	若
3	11年度	タンパク質溶液のデッドエンド限外濾過における濾過速度と濾過ケーキの構造との関係	化学工学会第32回秋季大会	萩原 悦史、向井 康人、入谷 英司	若
4	11年度	タンパク質溶液の透過型限外濾過特性の解析	化学工学会第32回秋季大会	新庄 加苗、向井 康人、入谷 英司	若
5	11年度	酵母懸濁液の精密濾過における濾過助剤の添加効果に関する考察	化学工学会第32回秋季大会	林 英人、向井 康人、入谷 英司、柴田 正人、杉村 康浩	若
6	11年度	濾過圧密によるゲルエマルションの生成過程	化学工学会第32回秋季大会	吉居 功、向井 康人、入谷 英司	若
7	12年度	キチン分解菌 <i>C. parapatrificum</i> による <i>N</i> -アセチルグルコサミンからの水素ガス生産およびキチナーゼ遺伝子の性質	Fifth International Symposium on Environmental Biotechnology (2000年7月11日)	森本 兼司、ドイエラ、エフィエルニ、荻田 修一、木村 哲哉、栗冠 和郎、大宮 邦雄	若、雇
8	12年度	Production and secretion of <i>Ruminococcus albus</i> endoglucanase in <i>Butyrivibrio fibrisolvens</i>	The Third Joint Symposium of Japan and Korea on Rumen Metabolism and Physiology (Joint Rumen Symposium 2000 in Miyazaki) 2000. 10. 1-3.	H. Taguchi Y. Kobayashi K. Ohmiya	
9	12年度	微生物培養菌体懸濁液の濾過挙動	化学工学会第33回秋季大会	大森 一成、向井 康人、入谷 英司	若
10	12年度	溶質の透過とケーキの形成を伴う高分子溶液の限外濾過特性	化学工学会第33回秋季大会	新庄 加苗、向井 康人、入谷 英司	若
11	12年度	電解質による高分子含有微粒子懸濁液の限外濾過特性の制御	化学工学会第33回秋季大会	山口 忍、向井 康人、入谷 英司	若
12	12年度	担体固定化法による脱窒反応時のスケール対策	化学工学会第33回秋季大会	河野 洋一郎、中村 広司、前田 義人、向井 康人、入谷 英司	

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
13	12年度	極低圧力をドライビング、フォースとする上水汚泥のケーキ濾過特性	化学工学会第33回秋季大会	山下 剛広、向井 康人、入谷 英司、坂井 至、水野 健一郎	若
14	12年度	下水二次処理水のセミデッドエンド精密濾過特性	化学工学会第33回秋季大会 (2000. 9. 14)	T. Ohn、向井 康人、入谷 英司	雇
15	12年度	液中に懸濁した混合粘土微粒子への重金属イオンの吸着特性	化学工学会第65年会	田島 尚文、向井 康人、入谷 英司、岩田 政司	若
16	12年度	ニューラルネットワークによる透過特性の評価	化学工学会第65年会	林 一彦、白崎 哲也、岩田 政司、向井 康人、入谷 英司	若
17	12年度	微生物培養液の精密濾過における濾過抵抗	化学工学会第65年会	大森 一成、富家 一郎、中村 徹、福士 博司、向井 康人、入谷 英司	若
18	12年度	エマルジョン廃液処理における限外濾過法と凝集濾過法の比較	化学工学会第65年会	河野 洋一郎、河野 雄三、向井 康人、入谷 英司	
19	12年度	高度処理とのハイブリッド化によるフミン質溶液の限外濾過性能の向上	化学工学会第65年会	平野 達彦、向井 康人、入谷 英司	若
20	12年度	2成分系微粒子懸濁液の精密濾過過程で形成される圧縮性ケーキの特性	化学工学会第65年会	向井 康人、林 英人、入谷 英司	若
21	12年度	反芻動物ルーメン細菌の形質転換系の応用に関する研究	第15回セルラーゼ研究会 花王研修所 2000. 6. 15-6. 16 (茨城)	田口 秀典、小林 泰男、大宮 邦雄	
22	12年度	高度浄水処理を目的とするフミン質のハイブリッド型膜濾過	第34回日本水環境学会年会	向井 康人、平野 達彦、入谷 英司	若
23	12年度	Construction of chimera cellulases and their application	第6回日中酵素工学会 京都 京大会館 2000. 10. 16-18	K. Ohmiya, K. Sakka, T. Kimura, S. Karita, K. Hayashi	
24	12年度	下水二次処理水の周期逆洗型定速精密濾過における上昇濾過圧力の解析	日本水環境学会第35回年会 (2000. 3. 15)	T. Ohn、M. S. Jami、向井 康人、入谷 英司	雇
25	12年度	排水中のポリフェノール類の微生物処理	日本水環境学会第35回年会 (2000. 3. 16)	片桐 誠之、丹羽 淳、伊藤 清治、梶田 勉	若、雇
26	12年度	Production and secretion of <i>Ruminococcus albus</i> endoglucanase in <i>Butyrivibrio fibrisolvens</i> .	日本畜産学会 2000. 3.	H. Taguchi Y. Kobayashi K. Ohmiya	
27	12年度	<i>Clostridium thermoCELLUM</i> の新規エンドグルカナーゼ遺伝子 ( <i>celN</i> ) の単離およびその遺伝子産物の性質	日本農芸化学会2000年度大会 東京2000. 3. 31-4. 2	荒井 隆益、大原 浩樹、荻田 修一、木村 哲哉、栗冠 和郎、大宮 邦雄	
28	12年度	<i>Clostridium thermoCELLUM</i> の新規マンナーゼ遺伝子 ( <i>manA</i> ) の解析	日本農芸化学会2000年度大会 東京2000. 3. 31-4. 2	黒川 純司、E. Hemjinda、荒井 隆益、荻田 修一、木村 哲哉、栗冠 和郎、大宮 邦雄	
29	12年度	麹菌 <i>Aspergillus oryzae</i> のキシラナーゼ遺伝子のプロモーター解析	日本農芸化学会2000年度大会 東京2000. 3. 31-4. 2	鈴木 勇人、油谷 健、木村 哲哉、荻田 修一、栗冠 和郎、大宮 邦雄	
30	12年度	<i>Clostridium thermoCELLUM</i> のマンナーゼ遺伝子 <i>man26B</i> とその翻訳産物の解析	日本農芸化学会中部支部130回例会、日本生物工学会中部支部第二回大会合同大会 名古屋大学農学部 2000. 9. 30	黒川純司、E. Hemjinda、荒井 隆益、荻田 修一、木村 哲哉、栗冠 和郎、大宮 邦雄	

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
31	12年度	3-クロロカテコール分解酵素遺伝子を導入したトランスジェニックイネの育種	日本農芸化学会中部支部130回例会、日本生物工学会中部支部第二回大会合同大会名古屋大学農学部2000. 9. 30	清水 雅美、鈴木 勝久、宮下 清貴、木村 哲哉、栗冠 和郎、大宮 邦雄	
32	12年度	<i>Clostridium paraputrificum</i> の宿主-ベクター系の開発と <i>Clostridium stercorarium</i> のキシラナーゼXynCの発現.	平成12年度日本生物工学会大会 (2000年8月5日)	川瀬 真美子、ムシエダ、アリ、森本 兼司、荻田 修一、小林 泰男、木村 哲也、栗冠 和郎、大宮 邦雄	
33	12年度	キチン系バイオマスの水素への微生物変換	平成12年度日本農芸化学会中部支部大会 平成12年6月23日(静岡)	大宮 邦雄	
34	12年度	ドメインシャッフリングによるセルラーゼの機能開発と応用	平成12年度発酵と代謝研究会シンポジウム“生体触媒の新しい機能と応用”於：京都 平成12年7月14日	大宮 邦雄	
35	13年度	組替え微生物でバイオマスを水素エネルギーに変える	2002みえ研究開発シーズ、ニーズ新春交流会 (2002年1月11日)	大宮 邦雄、森本 兼司	
36	13年度	ヒドロゲナーゼ遺伝子を導入した <i>Clostridium paraputrificum</i> による水素生産.	2002日本農芸化学大会. 東北学院大学 (2002年3月26日)	森本 兼司 (財団)、木村 哲哉、栗冠 和郎、大宮 邦雄 (三重大)	若、雇
37	13年度	Filtration behaviors in microfiltration with periodic back-washing of secondary municipal waste water	EcoDesign 2001:2nd International Symposium on Environmentally Conscious Design and Inverse Manufacturing (2001. 12. 15)	T. Ohn M. S. Jami Y. Mukai E. Iritani	雇
38	13年度	Mechanism of Cake Filtration with Pore Blocking for Dilute Particulate Suspensions	Proc. of Filtration and Separation Symposium 2001	Mukai, Y., T. Kawakami E. Iritani	若
39	13年度	Filtration Behaviors in Microfiltration with Periodic Back-Washing of Secondary Municipal Wastewater	Proceedings of Eco-Design 2001 International Symposium, Tokyo (Japan), S-149 (2001)	Than Ohn, M. S. Jami, Y. Mukai E. Iritani	雇
40	13年度	セルロソームの構造と人工酵素複合体	ダイナミックナノバイオロジーバイオインダストリー協会 (平成13年1月10日)	大宮 邦雄	
41	13年度	<i>Clostridium paraputrificum</i> におけるキシナーゼおよびヒドロゲナーゼ遺伝子の発現による水素ガス生産の促進	タイバイオ2001. バンコク国際会議場 (2001年11月7日)	森本 兼司、木村 哲哉、栗冠 和郎、大宮 邦雄	若、雇
42	13年度	生活系排水の微生物処理-ハイブリッド型リアクターの開発研究-	愛知県、名古屋市地域結集型共同研究事業/EPOCフォーラム(2001年6月8日)	富田 美穂、野口 基治、片桐 誠之	
43	13年度	生活系排水の微生物処理-難分解性物質の微生物処理-	愛知県、名古屋市地域結集型共同研究事業/EPOCフォーラム(2001年6月8日)	梶田 勉、伊藤 清治、丹羽 淳、片桐 誠之	
44	13年度	精密濾過、分離膜技術の研究開発	愛知県、名古屋市地域結集型共同研究事業/EPOCフォーラム(2001年6月8日)	入谷 英司、向井 康人、Than Ohn	
45	13年度	固形残渣の再利用技術に関する研究	愛知県、名古屋市地域結集型共同研究事業/EPOCフォーラム(2001年6月8日)	大宮 邦雄、森本 兼司	



No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
46	13年度	電気浸透流を利用した粘土質圧密ケーキ中の重金属イオンの除去特性	化学工学会第34回秋季大会	向井 康人、田島 尚文、入谷 英司、岩田 政司	若
47	13年度	微粒子懸濁型0/Wエマルションの精密濾過脱水特性	化学工学会第34回秋季大会	松本 慎一郎、向井 康人、入谷 英司	若
48	13年度	微粒子懸濁液の限外濾過特性に及ぼす高分子および電解質の添加複合効果	化学工学会第34回秋季大会	山口 忍、向井 康人、入谷 英司	若
49	13年度	凝集と周期逆洗を利用した精密濾過操作による親水用水の製造	化学工学会第34回秋季大会 (2001年9月30日)	Than Ohn、M. S. Jami、向井 康人、入谷 英司	雇
50	13年度	下水二次処理水の周期逆洗型精密濾過過程の解析	化学工学会第66回年会 (2001. 4. 4)	T. Ohn、M. S. Jami、向井 康人、入谷 英司	雇
51	13年度	高吸水性ゲルによるタンパク質溶液の濃縮脱塩法	化学工学会第66年会	向井 康人、植木 千里、入谷 英司	若
52	13年度	晶析操作による生成微粒子懸濁液の濾過特性	化学工学会第66年会	湯浅 雅哉、向井 康人、入谷 英司	若
53	13年度	フミン質溶液のハイブリッド型限外濾過における凝集および吸着条件の検討	化学工学会第66年会	松吉 弥生、平野 達彦、向井 康人、入谷 英司	若
54	13年度	下水処理場でのオンサイト実験による二次処理水の物理、化学併用逆洗型膜濾過特性	化学工学第67年会 (2002年3月27日) (福岡)	Than Ohn、M. S. Jami、入谷 英司	雇
55	13年度	定速および定圧操作による下水二次処理水の周期逆洗型精密濾過特性	化学工学第67年会 (2002年3月29日) (福岡)	M. S. Jami、向井 康人、入谷 英司	
56	13年度	くらしを良くする微生物と遺伝子組換え	三重大学公開講座 (平成13年7月23日) (津：三重大学)	大宮 邦雄	
57	13年度	<i>Clostridium thermoecellum</i> セルロソームの2種の触媒サブユニット <i>man26B</i> と <i>celP</i> に関する研究	第16回セルラーゼ研究会 花王研究所 2001. 6. 14-6. 15	黒川 純司、E. Hemjinda、荒井 隆益、荻田 修一、木村 哲哉、栗冠 和郎、大宮 邦雄	
58	13年度	<i>Clostridium josui</i> と <i>Clostridium thermoecellum</i> 由来のドックリンと骨格蛋白質の結合	第16回セルラーゼ研究会 花王研究所 2001. 6. 14-6. 15	神藤 定生、荻田 修一、木村 哲哉、栗冠 和郎、大宮 邦雄	
59	13年度	植物由来セルラーゼのセルロース結合ドメインの特性解析	第16回セルラーゼ研究会 花王研究所 2001. 6. 14-6. 15	小山 貴芳、木村 哲哉、栗冠 和郎、大宮 邦雄	
60	13年度	<i>Clostridium thermoecellum</i> のセルラーゼ <i>CelJ</i> 中に存在するドメイン解析	第16回セルラーゼ研究会 花王研究所 2001. 6. 14-6. 15	荒井 隆益、荒木 理江、荻田 修一、木村 哲哉、栗冠 和郎、大宮 邦雄	
61	13年度	上水汚泥の重力濾過特性の推算	第35回日本水環境学会年会	向井 康人、山下剛広、入谷 英司、坂井 至、水野健一郎	若
62	13年度	<i>Penicillium gastrivorus</i> NM10b 株による廃水中のポリフェノール類の処理	第36回日本水環境学会年会 (2002年3月14日)	片桐 誠之、丹羽 淳、伊藤 清治、梶田 勉	若、雇
63	13年度	ルーメン細菌の分子育種とセルラーゼ発現植物の飼料化	第98回日本畜産学会大会 (平成13年3月29日) (仙台：東北学院大学)	大宮 邦雄	
64	13年度	水環境における17βエストラジオールの生分解	日本生物工学会 2001年度大会 山梨2001. 9. 26-28	岩崎 誠二、国分 秀樹、加藤 進、高橋 正昭、松田 知成、松井 三郎、大宮 邦雄	

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
65	13年度	<i>Clostridium thermoellum</i> のセルラーゼCelJ中に存在するファミリー9触媒ドメインと糖質結合モジュールの機能	日本生物工学会 2001年度大会 山梨2001.9.26-28	荒井 隆益、荒木 理江、荻田 修一、木村 哲哉、栗冠 和郎、大宮 邦雄	
66	13年度	<i>Clostridium stercorarium</i> のキシラナーゼXyn10に存在するファミリー22糖質結合モジュール(熱安定化ドメイン)の機能	日本生物工学会 2001年度大会 山梨2001.9.26-28	荒木 理江、M. K. Ali、木村 哲哉、栗冠 和郎、大宮 邦雄	
67	13年度	<i>Clostridium thermoellum</i> の新規セルラーゼ遺伝子( <i>celP</i> )の解析	日本農芸化学会2001年度大会 東京2001.3.24-26	黒川 純司、E. Hemjinda、荒井 隆益、荻田 修一、木村 哲哉、栗冠 和郎、大宮 邦雄	
68	13年度	<i>Clostridium stercorarium</i> キシラナーゼXyn10Bセルロース結合タンパク質としての働き	日本農芸化学会2001年度大会 東京2001.3.24-26	M. K. Ali、木村 哲哉、栗冠 和郎、大宮 邦雄	
69	13年度	<i>Clostridium josui</i> と <i>Clostridium thermoellum</i> 由来のドックリンと骨格蛋白質の結合	日本農芸化学会2001年度大会 東京2001.3.24-26	神藤 定生、松本 美和子、荻田 修一、木村 哲哉、栗冠 和郎、大宮 邦雄	
70	13年度	酵母Two hybrid systemを利用した嫌気性菌のコヘシン-ドックリン相互作用の解析	日本農芸化学会中部支部第133回例会 名古屋大学 2001.9.29	橋原 直美、木村 哲哉、河田 雅美、神藤 定生、栗冠 和郎、大宮 邦雄	
71	13年度	セラミック膜の透過および濾過特性の評価	濾過分離シンポジウム2001 論文集	浅井 信義、中倉 英雄、河野 洋一郎、小村 修、脇田 昌宏、入谷 英司、高橋 孝	
72	14年度	固形残渣の再利用技術に関する研究	IMS2002 第7回資源循環型生産システムシンポジウム (2002年12月3日)	森本 兼司(財団)、大宮 邦雄(三重大)	若、雇
73	14年度	Evaluation on Permeation and Filtration Properties of Ceramic Microfiltration Membrane	Proceedings of the 6th International Symposium on Separation Technology between Japan and Korea, Tokyo (Japan)	Satoh, T., J.-J. Park, H. Nakakura, Y. Kono, M. Wakida, N. Asai, E. Iritani, Y. Mukai, T. Takahashi	若
74	14年度	Solid-Liquid Separation Properties of Activated Sludge Formed in Wastewater Treatment Process	The 6th International Symposium on Separation Technology between Japan and Korea	N. Katagiri, K. Chujo, E. Iritani	若
75	14年度	Filtration Mechanism in Cake Filtration of Macromolecule / Fine Particle Containing Salts	The 6th International Symposium on Separation Technology between Japan and Korea	Y. Mukai, S. Yamaguti, E. Iritani	若
76	14年度	Effect of Addition of Amino Acids on Microfiltration Behaviors of Microorganism	The 6th International Symposium on Separation Technology between Japan and Korea	K. Ohmori, E. Iritani	若
77	14年度	Internal Structure of Filter Cake in Protein Ultrafiltration	World Congress on Particle Technology 4	E. Iritani, Y. Mukai	
78	14年度	セラミック膜の細孔径及び液中微粒子の捕捉性能の評価法	化学工学会第35回秋季大会	向井 康人、中倉 英雄、河野 洋一郎、朴 辰珠、脇田 昌宏、浅井 信義、入谷 英司、高橋 孝	若
79	14年度	高分子溶液の浸透圧を利用した固液混合物の高度脱水法	化学工学会四日市大会	土屋 紘志、片桐 誠之、向井 康人、入谷 英司、岩田 政司	若

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
80	14年度	複層膜の純水透過性能の推算	化学工学会第35回秋季大会	古田 雅也、ヨソフ アブドワイティ、向井 康人、入谷 英司	若
81	14年度	活性汚泥の固液分離特性に及ぼす汚泥培養条件の影響	化学工学会第35回秋季大会	中条 訓子、片桐 誠之、入谷 英司、坂井 至、深田 尚平	若
82	14年度	微粒子懸濁0/Wエマルションの圧搾によるゲルエマルションの生成	化学工学会第35回秋季大会	片桐 誠之、松本 慎一郎、向井 康人、入谷 英司	若
83	14年度	固液混合物の正浸透脱液過程の解析	化学工学会第35回秋季大会	土屋 紘志、向井 康人、入谷 英司、岩田政司	若
84	14年度	貧溶媒晶析で生成したアミノ酸結晶微粒子懸濁液の濾過に及ぼす晶析条件の影響	化学工学会第35回秋季大会	土屋 陽亮、向井 康人、入谷 英司	若
85	14年度	高分子を含有する菌体微粒子懸濁液の限外濾過特性	化学工学会第35回秋季大会	大森 一成、入谷 英司	若
86	14年度	菌体微粒子懸濁液の限外濾過における高分子添加の影響	化学工学会第68年会	大森 一成、入谷 英司	若
87	14年度	動電学的手法による圧密土中の亜鉛イオンの除去特性	化学工学会第68年会	林 一彦、片桐 誠之、入谷 英司	若
88	14年度	高吸水性ゲル粒子層の圧搾特性に及ぼす溶存塩の影響	化学工学会第68年会	李 賢鏞、片桐 誠之、入谷 英司	若
89	14年度	上水汚泥の沈降及び重力濾過特性の推算	化学工学会第68年会	向井 康人、山下 剛広、入谷 英司、坂井 至、深田 尚平	若
90	15年度	廃水の高度処理、循環再利用における精密濾過技術	INCHEM TOKYO 2003 (平成15年11月5日 東京)	Than Ohn (財団)、M. S. Jami、入谷 英司 (名大)	雇
91	15年度	Evaluation on Permeation and Filtration Characteristics of Ceramic Membrane	Proc. of Filtration and Separation Symposium 2003	Kono, Y, J. -J. Park, T. Sato, M. Wakita, N. Asai, H. Nakakura, Y. Mukai, E. Iritani and H. Komaki	
92	15年度	Filtration Properties of Crystal Suspensions Produced by Crystallization	Proc. of Filtration and Separation Symposium 2003	Mukai, Y., Y. Tsuchiya, E. Iritani	若
93	15年度	Effect of Interaction of Microorganism and High Molecular Substance on Ultrafiltration Behavior of Mixed Slurry	Proc. of Filtration and Separation Symposium 2003	Ohmori, K., E. Iritani	若
94	15年度	Solid-Liquid Separation Properties of Activated Sludge Formed in Wastewater Treatment Process	Proc. of Filtration and Separation Symposium 2003	Katagiri, N., E. Iritani, I. Sakai, S. Fukada	若
95	15年度	Microfiltration Techniques in Advanced Wastewater Treatment for Water Reclamation and Reuse	Proc. of Filtration and Separation Symposium 2003	Than Ohn, M. S. Jami E. Iritani	雇
96	15年度	Development research of the technology for high speed nitrogen removal by bioreactor added with support medium	Proc. of Filtration and Separation Symposium 2003	W. Aoyama, M. Noguchi	若、雇
97	15年度	Biochemical treatment of refractory organic effluent from domestic wastewater	Proc. of Filtration and Separation Symposium 2003	W. Aoyama, J. Niwa, K. Itoh, T. Kajita	若、雇

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
98	15年度	難分解性物質の微生物処理	技術融合化シンポジウム	福田 博行、梶田 勉、 奥田 英史、伊藤 清治、 丹羽 淳、青山 渉、 片桐 誠之	
99	15年度	汚泥性状に着目した活性汚泥の固液分離性能の評価	第38回日本水環境学会	入谷 英司、片桐 誠之、 坂井 至、深田 尚平	
100	15年度	陽イオン交換反応を利用した動電学的手法による圧密土壌からの汚染亜鉛の除去	第38回日本水環境学会	片桐 誠之、林 一彦、 入谷 英司	若
101	15年度	活性汚泥の固液分離特性に及ぼす汚泥性状の影響	第40回下水道研究発表会	片桐 誠之、中条 訓子、 竹内 旭、入谷 英司、 坂井 至、深田 尚平	若
102	15年度	希薄PSL粒子懸濁液の精密濾過における生成ケーキの特性	化学工学会第36回秋季大会	古田 雅也、向井 康人、 入谷 英司	若
103	15年度	セラミック多孔膜の水透過率試験に基づく細孔径評価及び微粒子捕捉性能の評価	化学工学会第36回秋季大会	中倉 英雄、河野 洋一 郎、朴 辰珠、 佐藤 武、脇田 昌宏、 浅井 信義、入谷 英司、 向井 康人、駒木 秀明	若
104	15年度	高分子を含有する菌体微粒子懸濁液の濾過における静電的相互作用と凝集分散状態の影響	化学工学会第36回秋季大会	大森 一成、入谷 英司	若
105	15年度	高分子溶液の浸透圧による難脱水性スラリーの濾過、圧搾過程の解析	化学工学会第36回秋季大会	土屋 紘志、片桐 誠之、 入谷 英司、岩田 政司	若
106	15年度	下水二次処理水の周期逆洗型定圧精密濾過における濾過特性の解析	化学工学会第36回秋季大会 (平成15年9月12日 東北大学)	Than Ohn (財団)、 M. S. Jami、入谷 英司 (名大)	雇
107	15年度	<i>Clostridium parautrificum</i> における異種キシラン分解酵素発現.	酵素工学研究会. 第50回講演会	田口 秀典、福田 康二、 川瀬 真美子、 森本 兼司、木村 哲哉、 栗冠 和郎、大宮 邦雄.	
108	15年度	担体添加型バイオリクターによる窒素高速除去技術の研究開発	世界ろ過分離シンポジウム (平成15年11月5日 東京)	青山 渉 (財団)、野口 基治 (日本ガイシ)	若、雇
109	15年度	難分解性物質の微生物分解	世界ろ過分離シンポジウム (平成15年11月5日 東京)	青山 渉 (財団)、丹羽 淳、伊藤 清治、梶田 勉 (市工研)	若、雇
110	15年度	嫌気性細菌へのセルラーゼ遺伝子の導入.	第18回セルラーゼ研究会. 59 (2003)	森本 兼司、木村 哲哉、 栗冠 和郎、大宮 邦雄	若、雇
111	15年度	<i>Clostridium parautrificum</i> におけるキシラン分解酵素遺伝子の誘導発現.	日本生物工学会. 平成15年度大会講演要旨集(2003)	田口 秀典、福田 康二、 川瀬 真美子、 森本 兼司、木村 哲哉、 栗冠 和郎、大宮 邦雄.	
112	15年度	バイオマスからの水素生産の夢.	日本農芸化学会中部支部 第137回例会「21世紀 に拓く農芸化学の夢」7-8. (2003)	森本 兼司	若、雇
113	16年度	晶析操作で生成したアミノ酸結晶の濾過に及ぼす結晶性状の影響	化学工学会第69年会	向井 康人、土屋 陽亮、 入谷 英司	若
114	16年度	ゲル粒子の圧縮充填層の動的挙動に及ぼす浸透圧の影響	化学工学会第69年会	林 大智、片桐 誠之、 入谷 英司	若
115	16年度	ゲル粒子の圧縮充填層の膨張、圧密挙動におけるクリープ効果	化学工学会第69年会	片桐 誠之、 林 大智、入谷 英司	若

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
116	16年度	ナノ粒子の膜濾過における濾過ケーキ層の動的挙動	化学工学会第69年会	至田 成孝、向井 康人、入谷 英司	若
117	16年度	活性汚泥懸濁液の特性に基づく固液分離特性の評価	化学工学会第69年会	仙石 哲考、片桐 誠之、入谷 英司、坂井 至、深田 尚平	若
118	16年度	菌体微粒子懸濁液の膜濾過における高分子添加の影響	化学工学会第69年会	大森 一成、星田 和紀、入谷 英司	若
119	16年度	下水処理場から流出する二次処理水のオンサイト膜濾過における精密濾過特性	化学工学会第69年会	M. S. Jami、Than Ohn、入谷 英司	

#### 安定化WG

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
1	11年度	石炭利用産業より排出される石炭灰、石炭溶融スラグの酸性ガス吸収材への適応に関する研究	第4回資源循環型生産システム国際シンポジウム IMS '99	平林 大介、小澤 祥二、松田 仁樹	若
2	11年度	無機系都市廃棄物を用いた水熱固化	日本セラミックス協会年会 (2000. 3. 23)	笈田 幹弘、前浪 洋輝、進 博人、久野 裕明、石田 秀輝	雇
3	12年度	無機系都市廃棄物を用いた水熱固化	第21回東海若手セラミスト懇話会 (2000. 6. 8)	笈田 幹弘、前浪 洋輝、進 博人、久野 裕明、石田 秀輝	雇
4	12年度	無機廃棄物の再利用と有害物質の安定化技術の研究開発	「地域から発信する科学技術」シンポジウム (2000. 9. 25)	笈田 幹弘、前浪 洋輝、進 博人、久野 裕明、石田 秀輝	雇
5	12年度	各種無機系都市廃棄物を用いた水熱固化	日本セラミック協会第13回秋季シンポジウム (2000. 10. 11)	笈田 幹弘、前浪 洋輝、進 博人、久野 裕明、石田 秀輝	雇
6	12年度	都市ごみ焼却飛灰の溶出挙動に関する研究	化学系7学協会連合東北大会 (2000. 10. 1)	臼井 敏紀、大橋 芳明、桜井 定人	雇
7	12年度	Ag+導電体を用いた室温作動型CO2センサー	日本分析化学会第49回年会	野々部 恵美子	若
8	12年度	廃タイヤ焼却灰及びフライアッシュからの重金属の浸出	第11回廃棄物学会研究発表	木下 武彦	
9	12年度	HClガス吸収への利用を目的とした固体廃棄物中Ca化合物の高度活性化	化学工学会第65年会 (2000. 4)	松田 仁樹、小澤 祥二	
10	12年度	塩化反応による溶融飛灰中の重金属揮発特性	第11回廃棄物学会研究発表 (2000)	山本 政英、小澤 祥二、松田 仁樹、中山 勝也、高田 満	若
11	13年度	重金属の除去と安定化 ー安全、安心なリサイクルのためー	愛知県、名古屋市地域結集型共同研究事業/EPOCフォーラム (2001. 6. 8)	大屋 舗 卓也、藤澤 敏治、松田 仁樹、佐野 浩行、小澤 祥二	雇
12	13年度	建設汚泥の水熱固化	日本セラミック協会2001年年会 (2001. 3. 23)	笈田 幹弘、前浪 洋輝、進 博人、久野 裕明、石田 秀輝	雇
13	13年度	建設汚泥の水熱固化	第23回東海若手セラミスト懇話会 (2001. 5. 24)	笈田 幹弘、前浪 洋輝、進 博人、久野 裕明、石田 秀輝	雇
14	13年度	水熱固化法による無機廃棄物の機能材料化	愛知県、名古屋市地域結集型共同研究事業/EPOCフォーラム (2001. 6. 8)	笈田 幹弘、前浪 洋輝、進 博人、久野 裕明、石田 秀輝	雇
15	13年度	無機廃棄物の性状評価	愛知県、名古屋市地域結集型共同研究事業/EPOCフォーラム (2001. 6. 8)	臼井 敏紀、桜井 定人、大橋 芳明、酒井 光生、野々部 恵美子、木下 武彦	雇

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
16	13年度	廃棄物からの有害成分の溶出と環境汚染	無機材料応用技術講演会(2001.7.6)	臼井 敏紀	雇
17	13年度	水熱固化法による建設汚泥の機能材料化	廃棄物学会(2001.11.2)	笈田 幹弘、前浪 洋輝、井須 紀文、久野 裕明、石田 秀輝	雇
18	13年度	Hydrothermal Solidification of inorganic waste materials	Eco Design 2001(2001.12.12-15)	笈田 幹弘、前浪 洋輝、進 博人、久野 裕明、石田 秀輝	雇
19	13年度	水熱固化法による無機廃棄物を原料とした舗装材	日本セラミックス協会2002年年会(2002年3月26日)	笈田 幹弘、前浪 洋輝、井須 紀文、久野 裕明、石田 秀輝	雇
20	13年度	都市ゴミ焼却飛灰からの重金属揮発特性に及ぼす温度、共存ガスの影響	化学工学第67年会(福岡)(2002年3月27日)	大屋舗 卓也、小澤 祥二、松田 仁樹	雇
21	13年度	溶融飛灰中に含まれる重金属類のハロゲン化揮発反応機構	化学工学第34回秋季大会(2001年)	田中 誠基、小澤 祥二、松田 仁樹、中山 勝也、高田 満	若
22	14年度	都市ゴミ焼却灰を用いた水熱固化体からの鉛の溶出挙動	日本セラミックス協会2002年秋季シンポジウム(2002年9月22日)	笈田 幹弘、前浪 洋輝、井須 紀文、久野 裕明、石田 秀輝	若
23	14年度	都市ごみ焼却飛灰からの重金属揮発除去特性	I M S 2 0 0 2 第7回資源循環型生産システムシンポジウム(2002年12月3日)	大屋舗 卓也(財団)、小島 義弘、松田 仁樹(名大)	雇
24	14年度	都市ごみ焼却飛灰からの重金属類除去による無害化技術の開発	学生による材料フォーラム、日本金属学会、日本鉄鋼協会 東海支部(2002年12月9日)	佐口 耕樹(名大)	若
25	14年度	無機系廃棄物に含まれるクロムの安定鉱物化処理	学生による材料フォーラム、日本金属学会、日本鉄鋼協会 東海支部(2002年12月9日)	山出 雅章(名大)	若
26	14年度	都市ごみ焼却飛灰からの重金属揮発処理残さに関する重金属溶出特性	化学工学会第68年会、東京(2003年3月25日)	大屋舗 卓也(財団)、小島 義弘、松田 仁樹(名大)	雇
27	14年度	飛灰中に含まれる重金属の塩素化による分離、回収特性	化学工学第35回秋季大会(2002年9月)	田島 善直、田中 誠基、小澤 祥二、小島 義弘、松田 仁樹、中山 勝也、高田 満	若
28	14年度	塩酸含浸、加熱処理による飛灰中重金属の揮発分離特性	化学工学第35回秋季大会(2002年9月)	田中 誠基、田島 善直、小澤 祥二、小島 義弘、松田 仁樹、中山 勝也、高田 満	若
29	14年度	溶融飛灰の塩酸含浸、加熱処理による重金属揮発分離	第13回廃棄物学会研究発表(2002年11月)	高田 満、中山 勝也、田中 誠基、田島 善直、小澤 祥二、小島 義弘、松田 仁樹	若
30	15年度	無機廃棄物中重金属の高温分離、回収	資源、素材2003(平成15年9月 山口大学工学部)	児玉 英優、佐口 耕樹、佐野 浩行、藤澤 敏治(名大)	若
31	15年度	都市ごみ焼却灰より作製した水熱固化体からの鉛の溶出挙動(1)	第14回廃棄物学会研究発表会(平成15年10月23日 つくば市)	臼井 敏紀(財団)、佐藤 眞(市工研)	雇
32	15年度	Recirculation of inorganic waste as paving tile by hydrothermal technology	PACRIM5, Nagoya	M. Oida, H. Maenami, N. Isu, E. H. Ishida	若
33	15年度	Humidity Control Property of Hydrothermally Solidified Inorganic Waste	COEシンポジウム, Nagoya	K. Hattori, M. Oida, N. Isu, E. H. Ishida, M. Nogami	若

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
34	15年度	熔融飛灰中アルカリ塩の重金属塩化揮発反応に及ぼす影響	化学工学第36回秋季大会 (2003年9月)	中山 勝也、高田 満、田島 善直、田中 誠基、水野 賀夫、小島 義弘、松田 仁樹	若
35	15年度	塩酸含浸、加熱処理による飛灰中重金属の塩化揮発に及ぼす含有Caの影響	化学工学第36回秋季大会 (2003年9月)	田島 善直、水野 賀夫、田中 誠基、小島 義弘、松田 仁樹、中山 勝也、高田 満	若
36	15年度	都市ごみ熔融飛灰に含まれるNa, K, Ca塩による重金属揮発挙動	第14回廃棄物学会研究発表 (2003年10月)	中山 勝也、高田 満、田島 善直、水野 賀夫、小島 義弘、松田 仁樹	若
37	15年度	都市ごみ焼却主灰の水熱処理と鉛の溶出挙動	日本化学会第84春季年会 (平成16年3月26日 西宮市)	臼井 敏紀 (財団)、佐藤 眞 (市工研)	雇
38	16年度	熔融飛灰中重金属の塩化揮発に及ぼす共存成分の影響	化学工学会第69年会 (2004年4月)	水野 賀夫、田島 善直、小島 義弘、松田 仁樹、中山 勝也、高田 満	若
39	16年度	無機系廃棄物中重金属の高温分離および安定鉱物化	日本金属学会、日本鉄鋼協会東海支部若手冶金エンジニア研究会「製鋼技術と環境対策」 (平成16年8月19~20日 愛知県碧南市)	佐野 浩行 (名大)	若

#### 里山WG

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
1	11年度	自然環境保全にかかわる森林生態系の構造と機能	電力中研発表会予稿集:1-4. (1999)	只木 良也(プレック研)	
2	11年度	長期間にわたる渇水後のヒステリシスな流出現象	環境科学会1999年会 (1999. 11 豊橋市)	山野内 隆英、安藤 守靖、田中 庸央	
3	12年度	残積土、崩積土から構成される斜面における飽和帯の動態、	日本林学会中部支部 (2000. 10. 14)	前田 賢治、田中 隆文、金 指努(名大)、朴 昊澤(財団)	雇
4	12年度	樹冠構造と降雨の角度が樹冠遮断量に及ぼす影響	日本林学会中部支部 (2000. 10. 14)	柴田 邦善、田中 隆文、服部 重昭(名大)、朴 昊澤(財団)	雇
5	12年度	全天空写真を用いた葉面積推定の適用性の検討	日本林学会中部支部 (2000. 10. 14)	小林 弘幸、田中 隆文、服部 重昭、柴田 邦善(名大)、朴 昊澤(財団)	雇
6	12年度	「里山 (都市近郊林) の利用と管理手法の研究開発」1. 研究の目的と概要	日本陸水学会東海支部会 第3回研究発表会 (2001. 3. 24)	田中 庸央、服部 重昭、朴 昊澤	雇
7	12年度	「里山 (都市近郊林) の利用と管理手法の研究開発」2. 落葉広葉樹林におけるエネルギーおよび物質収支のモニタリングシステムの構築	日本陸水学会東海支部会 第3回研究発表会 (2001. 3. 24)	朴 昊澤(財団)、服部 重昭(名大)、田中 庸央(県環境セ)、田中 隆文(名大)	雇
8	12年度	「里山 (都市近郊林) の利用と管理手法の研究開発」3. 落葉広葉樹二次林における降雨流出特性	日本陸水学会東海支部会 第3回研究発表会 (2001. 3. 24)	出口 愛子、服部 重昭、柴田 邦善、朴 昊澤	雇
9	12年度	「里山 (都市近郊林) の利用と管理手法の研究開発」4. 里山山腹斜面における土層構造の空間分布と土壌水分の動態	日本陸水学会東海支部会 第3回研究発表会 (2001. 3. 24)	前田 賢治、田中 隆文(名大)、朴 昊澤(財団)	雇
10	12年度	「里山 (都市近郊林) の利用と管理手法の研究開発」5. 落葉広葉樹林における乱流変動観測	日本陸水学会東海支部会 第3回研究発表会 (2001. 3. 24)	田中 隆文(名大)、朴 昊澤(財団)、前田 賢治、服部 重昭(名大)	雇

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
11	12年度	「里山（都市近郊林）の利用と管理手法の研究開発」6. 落葉広葉樹林における降水から渓流水に至るまでの水質特性	日本陸水学会東海支部会 第3回研究発表会 (2001. 3. 24)	吉田 恭司、田中 庸央、中村 健次、佐野 方昂、坂井田 稔、丹羽 智子、柴田 邦善、出口 愛子、服部 重昭、朴 昊澤	雇
12	12年度	「里山（都市近郊林）の利用と管理手法の研究開発」7. 三河山間部における大気質の変動要因	日本陸水学会東海支部会 第3回研究発表会 (2001. 3. 24)	佐野 方昂	
13	12年度	伊勢湾及びその集水域の水環境の現状と課題	日本水環境学会中部支部講演会 (2001. 11. 24)	田中 庸央	
14	12年度	樹木の成長計測用モニタリング機器の開発	中部エレクトロニクスショー2000	長谷川 清人、松井 春夫 (財団) 倉橋 洋二、堀場 隆広、盛田 耕作、松永 重信 (県工技セ)	雇
15	12年度	熱プレスを用いる木材の高温圧縮加工	第50回日本木材学会大会 (2000. 4. 3)	高須 恭夫、福田 聡史、森川 豊 (県工技)	
16	12年度	里山-生命を育む	熊本県里山シンポジウム報告書:6-16 (2000. 5)	只木 良也(プレック研)	
17	13年度	落葉広葉樹林における林冠降雨配分の季節変化	第112回日本林学会大会 (2001. 4. 4)	出口 愛子、服部 重昭、柴田 邦善、Ho-Teak PARK	雇
18	13年度	IEEE1394カメラを用いたレーザー光切断法による林冠構造測定	第112回日本林学会大会 (2001. 4. 4)	田中 隆文 (名大)、朴 昊澤(財団)、前田 賢治、服部 重昭 (名大)	雇
19	13年度	里山山腹斜面における土層構造の空間分布と土壌水分の動態	第112回日本林学会大会 (2001. 4. 4)	前田 賢治、田中 隆文 (名大)、朴 昊澤(財団)	雇
20	13年度	IEEE1394カメラを用いたレーザー光切断法による林冠構造測定	第112回日本林学会大会 (2001. 4. 4)	田中 隆文 (名大)、朴 昊澤(財団)、前田 賢治、服部 重昭 (名大)	雇
21	13年度	都市近郊林（里山）における水、物質収支のモニタリングシステムの開発及びその実態	愛知県、名古屋市地域結集型共同研究事業/EPOCフォーラム (2001. 6. 8)	朴 昊澤 (財団)、服部 重昭、田中 隆文(名大)、田中 庸央、吉田 恭司、中村 健次、佐野 方昂、坂井田 稔、丹羽 智子 (県調査セ)	雇
22	13年度	樹幹形状計測装置の研究開発	愛知県、名古屋市地域結集型共同研究事業/EPOCフォーラム (2001. 6. 8)	長谷川 清人、松井 春夫 (財団)	雇
23	13年度	ニードルマシンを用いた、廃木材から造った木質ファイバーと不織布の積層マット	愛知県、名古屋市地域結集型共同研究事業/EPOCフォーラム (2001. 6. 8)	木方 洋二 (財団)、高須 恭夫、酒井 昌夫、福田 聡史	雇
24	13年度	都市近郊林における水循環と熱収支の特性	日本陸水学会第66回大会 (2001. 10)	朴 昊澤 (財団)、服部 重昭、田中 隆文(名大)、佐野 方昂 (県調査セ)	雇
25	13年度	都市近郊林における降水及び流出水の水質特性	日本陸水学会第66回大会 (2001. 10)	吉田 恭司、坂井田 稔、丹羽 智子、田中 庸央、朴 昊澤	雇
26	13年度	環境計測センシング技術開発	第26回工業技術研究大会 (2001. 6. 14)	倉橋 洋一、堀場 隆広、盛田 耕作、松永 重信 (県工技セ)	
27	13年度	ニードルルームを用いた木質ファイバーと不織布の積層マット	第51回日本木材学会大会 (2001. 4. 4)	木方 洋二 (財団)、高須 恭夫、酒井 昌夫、福田 聡史、森川 豊 (県工技)	雇
28	13年度	木質廃材を用いた環境適応型機能木質建材の開発	新技術懇話会平成13年度5月例会 (2001. 5. 11)	木方 洋二 (財団)	雇



No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
29	13年度	ニードルマシンを用いた木質材料と不織布の積層マット	第21回持続性木質資源工業技術研究会(2001、6)	高須 恭夫(県工技)、木方 洋二(財団)	雇
30	13年度	廃木材の利用による木材ファイバーと不織布の積層マット	第26回工業技術研究大会(2001.6.14)	高須 恭夫、酒井 昌夫、福田 聡史、森川 豊(県工技)	
31	13年度	木材の自己接着によるボード成形	第39回日本接着学会年次大会(2001.7.6)	高須 恭夫、酒井 昌夫、福田 聡史、森川 豊(県工技)、木方 洋二(財団)	雇 ベストポスター賞受賞
32	13年度	21世紀の森林、林業に期待.	近畿中国森林管理局「木々とシカとの共生」シンポジウム基調講演.	只木 良也(プレック研)	
33	13年度	21世紀の森林に期待する.	静岡森づくりフォーラム基調講演	只木 良也(プレック研)	
34	13年度	森林と人間、そして生命.	大阪自然大学開校式公開講演	只木 良也(プレック研)	
35	13年度	環境に配慮した木質系廃材の利用	88プラザ愛知 平成13年度9月例会(2001年9月6日)	木方 洋二(財団)	雇
36	13年度	落葉広葉樹二次林における林冠降雨配分特性	第50回日本林学会中部支部大会研究発表会(2001年10月13日)	出口 愛子、服部 重昭、朴 昊澤	雇
37	13年度	木材の高度利用	環境共生技術研究会(2001年10月30日)	高須 恭夫(県工技)、木方 洋二(財団)	雇
38	13年度	「あとは野となれ山となれ」の国の森林と遷移	全国治水砂防協会緑のゼミナール講演(2001/10/31)	只木 良也(プレック研)	
39	13年度	木質廃材の再資源化と木質ファイバーを用いた成形マット	第35回名古屋国際木工機械展講習会(2001年11月3日)	木方 洋二(財団)	雇
40	13年度	自己接着法(バインダレス法)による新しい成形方法	第35回名古屋国際木工機械展講習会(2001年11月3日)	高須 恭夫(県工技)	
41	13年度	地球規模的環境問題を考える	刈谷市立南中学校主催「かりなんセミナー」(2001年11月15日)	松井 春夫(財団)	雇
42	13年度	廃木材の利用による木材ファイバーと不織布の積層マット	技術シーズ、ニーズマッチングプラザ(2001年11月27日)	高須 恭夫(県工技)、木方 洋二(財団)	雇
43	13年度	森と里山の生態学と都市に対する役割	化学工学会東海支部CSTCフォーラム講演(2002/2/12)	只木 良也(プレック研)	
44	13年度	木質系廃材の再資源化と屋上緑化	第36回新技術動向セミナー(2002年2月22日)	木方 洋二(財団)	雇
45	13年度	犬山98ため池群の集水域環境と水質特性	第36回日本水環境学会年会(2002年3月14日)	大沼 淳一(県環境セ)	
46	13年度	落葉広葉樹二次林における土壌水の水質特性	日本陸水学会東海支部第4回研究発表会(2002年3月23日)	長谷川 三記、服部 重昭(名大)、吉田 恭司、坂井田 稔(県環境セ)	
47	13年度	土壌呼吸連続計測装置の開発と土壌呼吸量の観測	日本陸水学会東海支部第4回研究発表会(2002年3月23日)	牧野太紀、服部 重昭(名大)、佐野 方昂(県環境セ)	
48	13年度	都市近郊林における大気降下物の特徴	日本陸水学会東海支部第4回研究発表会(2002年3月23日)	佐野 方昂、坂井田 稔、田中 庸央(県環境セ)	
49	13年度	小規模流域における水収支シミュレーション時の蒸発散量欠測値の補完方法及びGISデータの整備について	日本陸水学会東海支部第4回研究発表会(2002年3月23日)	山之内 降英、田中 庸央(県環境セ)、朴 昊澤(財団)	雇

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
50	14年度	蒸煮処理木粉の熱流動性	第52回日本木材学会大会 (平成14年4月2日)	高須 恭夫、酒井 昌夫、 福田 聡史、森川 豊 (愛 産研)、木方 洋二(財団)	雇
51	14年度	都市近郊林におけるエネ ルギー収支の特性	第113回日本林学会大会 (平 成14年4月3日)	朴 昊澤 (財団)、田中 隆文、服部 重昭 (名大)	雇
52	14年度	魚眼レンズを用いるLAI推定法 の問題点再考。ー距離情報をも つアクティブ広角画像による 検証ー	第113回日本林学会大会 (平 成14年4月3日)	田中 隆文 (名大) ほか	
53	14年度	里山における自然環境保全の 取り組み	平成14年度日本造園学会大 会シンポジウム、分科会講 演集: 127 (平成14年5月)	池上 博身、伊藤 俊哉、 只木 良也	
54	14年度	「里山の管理手法、森の診断 法について」	北海道大学北方生物圏 フィールド科学センターセ ミナー(平成14年6月11日)	松井 春夫 (財団)	雇
55	14年度	木材の自己接着によるボード 成形	第27回工業技術研究大会 (平成14年6月12日)	酒井 昌夫 (愛産研)	
56	14年度	リモート画像センシング技術 開発	第27回工業技術研究大会 ) (平成14年6月12日)	依田 康宏、堀場 隆広、 盛田 耕作、今西 秀明 (県工技)	
57	14年度	森林の効用	森林インストラクター養成 講習	只木 良也(プレック研)	
58	14年度	里山斜面における土壌水分動 態の空間分布とそのモデル化	水文水資源学会2002年研究 発表会 (2002年8月20日)	前田 賢治、田中 隆文、 服部 重昭 (名大)、 朴 昊澤 (財団)	雇
59	14年度	森林を巡る最近の話題ーとく に二酸化炭素吸収と水保全機 能ー	北信林業振興会総会 (2002. 8. 27)	只木 良也(プレック研)	
60	14年度	都市近郊の落葉広葉樹林にお ける降水から渓流水質に至る 水質の変動	日本生態学会中部地区会 (2002年8月29日)	吉田 恭司、丹羽 智子、 坂井田 稔 (県環境セ)	
61	14年度	森林環境科学 (1)森林生態系 その成り立ち と働き、 (2)森林と人々の営み	新潟市民大学 「森の科学ー里山の自然」(1) 2002. 9. 14 (2) 2002. 9. 21	只木 良也(プレック研)	
62	14年度	都市近郊の落葉広葉樹林にお ける降雨出水時の渓流水質連 続観測	日本陸水学会第67回大会 (2002年9月26日)	吉田 恭司、服部 嘉治、 坂井田 稔、丹羽 智子 (県環境セ)、 朴 昊澤 (財団)	雇
63	14年度	サクラが彩る里山	第4回サクラの郷まちづくり 文化講座、埼玉県越生 (2002. 11. 23)	只木 良也 (プレック)	
64	14年度	自己接着エンボスマット及び 木質フレキシブルマット	I M S 2 0 0 2 第7回資源 循環型生産システムシンポ ジウム (2002. 12. 3)	木方 洋二 (財団)、岡 田 孝憲 (三幸毛糸紡 績)、酒井 昌夫、高須 恭夫 (愛産研)	若
65	14年度	都市近郊林における大気降下 物	第17回全国環境研協議会東 海、近畿、北陸支部支部研 究会、名古屋 (2003年2月)	佐野 方昴ほか (県環境 セ)	
66	14年度	木材の自己接着によるボード 成形	第27回持続性木質資源研 究会、名古屋市 (平成15年2 月28日)	高須 恭夫、酒井 昌夫、 福田 聡史、森川 豊 (愛 産研)、木方 洋二(財団)	雇
67	14年度	蒸煮処理木粉を用いた成形体 の製造とその性質	第53回日本木材学会大会 (平成15年3月24日)	高須 恭夫、酒井 昌夫、 福田 聡史 (愛産研)、 木方 洋二 (財団)	雇
68	14年度	豊田フォレストヒルズの溪流 におけるA1の流出 ーフィル タ孔径の違いによる解析ー	第51回日本林学中部支部大 会 (2002. 10, 岐阜)	金ミン植、竹中 千里(名 大)、吉田 恭司 (県調査 セ)、朴 昊澤 (財団)	

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
69	14年度	都市近郊林における大気-植生間のH2O&CO2の交換特性及び多層モデルの適用	第114回日本林学会大会 (2003. 3. 28, 盛岡)	朴 昊澤 (財団)、服部重昭、田中 隆文(名大)	雇
70	14年度	豊田フォレストヒルズの溪流におけるA1の流出(II) - 土壌カラム実験による解析	第114回日本林学会大会 (2003. 3. 28, 盛岡)	金ミン植、竹中 千里(名大)、吉田 恭司 (県調査セ)、朴 昊澤 (財団)	
71	14年度	開閉型と密閉型のチャンバーを用いた土壌呼吸量の比較	第114回日本林学会大会 (2003. 3, 盛岡)	牧野 太紀、服部 重昭 (名大)、佐野 方昂 (県環境セ)	
72	14年度	都市近郊の落葉広葉樹林における平水時の森林流出水質の流出様式	日本陸水学会東海支部第4回研究発表会 (2003. 3 津)	山野内 隆英、田中 庸央 (県調査セ)	
73	15年度	Study on transport mechanism of A1 in forest watershed of a sub-urban forest in Japan	第23回IUGG国際測地学地球物理学連合総会 (2003.7, 札幌)	金ミン植、竹中 千里(名大)、吉田 恭司 (県調査セ)、朴 昊澤 (財団)	
74	15年度	豊田フォレストヒルズの溪流におけるA1の流出(III) - 空間分布について -	第114回日本林学会大会 (2004. 4, 東京)	金ミン植、竹中 千里(名大)、吉田 恭司 (県調査セ)、朴 昊澤 (財団)	
75	15年度	木質系廃材の有効利用 - 都市型木質系廃材の処理とリサイクル	日本木材加工技術協会中部支部講演会 名古屋市 (平成15年5月23日)	水谷 武 (名木倉)、木方 洋二 (財団)	雇
76	15年度	蒸煮処理木粉を用いた成形体の製造とその性質	第28回工業技術研究大会 刈谷市 (平成15年5月28日)	高須 恭夫、酒井 昌夫、福田 聡史 (愛産研)、木方 洋二 (財団)	雇
77	15年度	生態学を味方にした自然の見方. (1) 森林生態系 - その成り立ちと働き.	2003. 6. 6. 愛知県緑地工事協会	只木 良也 (ブレック研究所)	
78	15年度	生態学を味方にした自然の見方. (2) 二酸化炭素問題、里山問題.	2003. 6. 20. 愛知県緑地工事協会	只木 良也 (ブレック研究所)	
79	15年度	新しい時代の環境資源としての森林、木材	木質バイオマス利用ネットワーク. 2003. 6. 28.	只木 良也 (ブレック研究所)	
80	15年度	生態学を味方にした自然の見方. (3) 森と人間の営み	2003. 7. 4. 愛知県緑地工事協会	只木 良也 (ブレック研究所)	
81	15年度	森林を巡る最近の話題と国有林の課題	平成15年7月8日 中部森林管理局名古屋分局	只木 良也 (ブレック研究所)	
82	15年度	森林と人間、そして生命	平成15年8月17日 大阪自然大学	只木 良也 (ブレック研究所)	
83	15年度	落葉広葉樹二次林の樹冠における降雨配分特性	水文、水資源学会 2003年研究発表会	出口 愛子、服部 重昭 (名大)、朴 昊澤(財団)	雇
84	15年度	都市近郊林における大気降下物	日本陸水学会第68回大会 (平成15年9月13日~15日 岡山)	佐野 方昂、坂井田 稔、田中 庸央 (県環境調査センター)	
85	15年度	落葉広葉樹二次林における蒸散速度の日変化と季節変化	第52回日本林学会中部支部大会 研究発表講演 (平成15年10月18日~19日 名古屋大学)	岩田 直子、服部 重昭 (名大)、朴 昊澤(財団)	
86	15年度	蒸煮処理木粉の熱流動とその成形物	第15回高分子技術討論会 (平成15年10月27日 名古屋)	高須 恭夫、高橋勤子、酒井 昌夫 (県産技研) 木方 洋二 (財団)	雇
87	15年度	木質バイオマス利用ネットワーク	第36回名古屋国際木工機械展 (平成15年10月31日 名古屋)	只木 良也 (ブレック研究所)	
88	15年度	i) 木質材料を用いた自己接着成形体の製造とその性質	日本木材加工技術協会 (平成15年11月19日 東京)	高橋 勤子、高須 恭夫、酒井 昌夫 (県産技研) 木方 洋二 (財団)	若

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
89	15年度	ii) 造園工事に使用した木質系資材の意義と効果	日本木材加工技術協会(平成15年11月19日 東京)	木方千春、木方 洋二(財団)高須 恭夫、酒井 昌夫、来川保紀(県産技研)	若
90	15年度	企業における環境保全、教育活動の実際と役割期待について	第19回環境科学会セミナー(平成16年3月4日)	池上 博身(トヨタ自動車)	
91	15年度	日本での森林バイオマス利用事例	国際ワークショップ(平成16年3月 インドネシア)	木方 洋二(財団)	雇
92	16年度	落葉広葉樹二次林における蒸発散特性の季節変化	第115回日本林学会大会	出口 愛子、服部 重昭(名大)、朴 昊澤(財団)	
93	16年度	我が国の自然と人の営み	NHK市民講座「美しい国を創る」(2004. 4. 23)	只木 良也	
94	16年度	木質系材料の利用技術の開発	日本木材加工技術協会中部支部講演会(平成16年4月28日)	木方 洋二(財団)高須 恭夫(産技研)	雇
95	16年度	「木の文化」とわが国の自然-マツ林盛衰記、自然が育てる思考、文化資源としての森林.	岐阜森林文化アカデミー(2004. 4. 30, 6. 11, 9. 10)	只木 良也	
96	16年度	伊勢湾、濃尾平野の森林環境.	UFJ環境財団「環境問題への挑戦I」(2004. 5. 11) 名古屋大学	只木 良也	
97	16年度	木質系材料を用いた自己接着成形体の製造とその性質	第29回工業技術研究大会(2004, 5, 18)	高橋 勤子、高須 恭夫、福田 徳生(愛知産技研)木方 洋二(財団)	
98	16年度	木質系廃材を用いたマルチング用マットの開発	第29回工業技術研究大会(2004, 5, 18)	酒井 昌夫、福田 聡史、来川 保紀(県産技研)木方 洋二(財団)	雇
99	16年度	「あとは野となれ山となれ」の国での自然の創造、維持管理.	日本ビオトープ協会総会記念講演(2004. 6. 1)、浜松市	只木 良也	
100	16年度	森林の成り立ちと森林の効用	長野県森林、林業セミナー(2004. 6. 4)、塩尻市	只木 良也	
101	16年度	木材は環境材。「伐って使って森を育てる」	木質バイオマス利用ネットワーク3周年記念シンポジウム(2004. 6. 22)、名古屋市木文研	只木 良也	
102	16年度	里山-過去、現在、未来.	日本山岳会東海支部猿投森づくりの会(2004. 7. 6)	只木 良也	
103	16年度	蒸煮処理木粉の熱流動とその成形-蒸気処理条件と木粉の熱流動性-	第54回日本木材学会大会(平成16年8月3日 札幌)	高橋勤子、高須 恭夫(県産技研)木方 洋二(財団)	若
104	16年度	蒸煮処理木粉の熱流動とその成形-成形物の調製-	第54回日本木材学会大会(平成16年8月3日 札幌)	高須 恭夫、高橋 勤子(県産技研)、木方 洋二(財団)	雇
105	16年度	森林と環境総論	大阪自然大学開校講座(2004. 8. 8)	只木 良也	
106	16年度	木質系材料を用いた自己接着成形体の調整条件と物性	日本木材加工技術協会(平成16年9月29日 名古屋)	木方 洋二(財団)高橋 勤子、高須 恭夫(県産技研)	雇
107	16年度	Greenhouse Gases Emissions of Indonesian Urea Fertilizer Manufacture	環境科学会年会、平成16年9月30日~10月1日	Edi Munawar, Michio Ubaura, Naohiro Goto and Koichi Fujie	

#### シミュレーションWG

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
1	11年度	都市エネルギーシステムにおける各種のごみ焼却排熱利用技術の導入可能性	平成12年電気学会全国大会講演論文集, No. 3-063, p. 993 (2000年3月)	鈴置 保雄、加藤 丈佳(名大)	若

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
2	12年度	熱源の分散配置による都市の省エネルギー性評価	平成12年度電気関係学会東海支部連合大会講演論文集, No. 103 (2000年)	山脇 宏、呉カイ、加藤 丈佳、横水 康伸、岡本 達希、鈴置 保雄	若
3	12年度	都市エネルギーシステムの高効率化に対するごみ発電およびCGSの最適導入形態	エネルギー資源学会 第19回研究発表会講演論文集, pp. 291-296 (2000年6月)	山脇 宏、加藤 丈佳、横水 康伸、岡本 達希、鈴置 保雄	若
4	12年度	都市の物質、エネルギー収支のシミュレーション評価	「地域から発信する科学技術」シンポジウム (2000年9月25日)	薄井 智貴 (財団)、藤江 幸一、後藤 尚弘 (豊橋技科大)	雇、若
5	12年度	ごみ発電およびCGSによる地域熱供給導入の総合評価モデルの構築	エネルギー資源学会 第17回エネルギーシステム、経済、環境コンファレンス講演論文集, pp. 123-128 (2001年1月)	山脇 宏、加藤 丈佳、呉カイ、横水 康伸、岡本 達希、鈴置 保雄	若
6	13年度	製造業各事業所からの産業廃棄物発生空間分布の推計	環境システム研究	田畑 智博、後藤 尚弘、藤江 幸一	若
7	13年度	発生量空間分布を考慮した再資源化施設配置による廃棄物輸送距離の最小化	廃棄物学会	田畑 智博、後藤 尚弘、藤江 幸一、薄井 智貴	若
8	13年度	環境影響評価手法の研究開発ー里山の物質収支のシミュレーション評価ー	愛知県、名古屋市地域結集型共同研究事業/EPOCフォーラム (2001. 6. 8)	藤江 幸一、後藤 尚弘、安藤 孝一	雇、若
9	13年度	環境影響評価手法の研究開発ー再資源化技術検索エキスパートシステムの開発ー	愛知県、名古屋市地域結集型共同研究事業/EPOCフォーラム (2001. 6. 8)	薄井 智貴、藤江 幸一、後藤 尚弘	雇、若
10	13年度	循環型社会を目指した地域物質フロー解析システム	技術シーズ、ニーズマッチングプラザ (2001年11月15日)	薄井 智貴	雇、若
11	13年度	愛知県におけるごみ焼却施設の発電ポテンシャル評価	平成13年度電気関係学会東海支部連合大会 (2001年11月)	飯田 哲久、加藤 丈佳、Wu Kai、鈴置 保雄	若
12	13年度	業務用空調機器のフロンストック量分布とその回収における費用、環境負荷の推計	化学工学会67年会 (2002年3月28日)	水野博幸、後藤 尚弘、藤江 幸一	若
13	13年度	未利用物質輸送、再資源化条件を考慮した再資源化施設配置の検討	化学工学会67年会 (2002年3月28日)	田畑 智博、後藤 尚弘、藤江 幸一、薄井 智貴	若
14	14年度	環境負荷低減を目指した循環型社会の構築と企業の役割	中部電力グループ「第2回環境経営セミナー」 (平成14年4月17日)	藤江 幸一	
15	14年度	都市におけるごみ組成変化を考慮した省エネ効果の算定	平成14年度電気関係学会東海支部連合大会 (2002年9月)	飯田 哲久、窪田 光宏、加藤 丈佳、Wu Kai、鈴置 保雄	若 電気学会優秀論文発表賞
16	14年度	吸収源活動による農耕地土壌の温室効果ガス吸収量の推計	環境科学会2002年年会 (2002年9月)	後藤 尚弘、岩野 安寿香、藤江 幸一 (豊技科大)	
17	14年度	都市廃棄物におけるマテリアルリサイクルとサーマルリサイクルの比較検討	第19回エネルギー、資源学会 エネルギー資源環境コンファレンス論文集, pp. 209-214 (2003年1月)	飯田 哲久、窪田 光宏、加藤 丈佳、呉カイ、鈴置 保雄 (名大)	若
18	14年度	住宅用マイクロジェネの経済性評価	平成15年電気学会全国大会講演論文集, p. 7-11 (2003年3月)	加藤、鈴置 (名大)	
19	14年度	屋久島における物質フローモデルの構築	平成14年度土木学会中部支部研究発表会, 2003. 3	浦野 真弥、後藤 尚弘、藤江 幸一	若

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
20	15年度	屋久島における観光と環境負荷について	上屋久町、第11回環境自治体会議 屋久島会議, 2003. 5	浦野 真弥、後藤 尚弘、藤江 幸一	若
21	15年度	ユーザ受容性を考慮した住宅用コージェネの省エネルギー性、経済性評価	第22回エネルギー、資源学会研究会発表会（平成15年6月12日）	加藤 丈佳（名大）	
22	15年度	屋久島における物質フローの解析	第25回京都大学衛生工学研究会, 2003. 7	浦野 真弥、後藤 尚弘、藤江 幸一	若
23	15年度	温水需要の実測に基づく住宅用コージェネレーションシステムの経済性評価	電気学会 電力、エネルギーB部門大会（平成15年8月6日～8日）	加藤 丈佳、日野紀良、春日井志織、鈴置 保雄（名大）	
24	15年度	産業関連表を用いた環境評価－4：化学工学からの接近と応用	電気学会C部門大会, 2003. 8. 30	後藤 尚弘、浦野 真弥、藤江 幸一	
25	15年度	屋久島における観光による環境負荷の算出	環境科学会2003年会, 2003. 9	浦野 真弥、後藤 尚弘、藤江 幸一	若
26	15年度	小型のガス化+燃料電池システムによる都市ごみのサーマルリサイクルに関する検討	平成15年度電気関係学会東海支部連合大会（2003年10月）	青山 慎、加藤 丈佳、鈴置 保雄（名大）、片山 裕規（財団）	若 電気学会優秀論文発表賞
27	15年度	再資源化技術検索データベースシステム	三遠地域産学連携フォーラム（平成15年10月14日～15日）	薄井 智貴（財団）	雇、若
28	15年度	再資源化技術検索エキスパートシステム	三遠地域産学連携フォーラム（平成15年10月14日～15日）	高瀬 博人、桃井 幹夫（中電シーティーアイ）	
29	15年度	屋久島の観光産業に関する物質	第14回廃棄物学会研究発表会, 2003. 10	藤本 阿可理、浦野 真弥、後藤 尚弘、藤江 幸一	若
30	15年度	Web+DBによる「東京湾海象情報システム」とコンピュータシミュレーションによる環境解析事例	びわ湖環境ビジネスメッセ2003（平成15年11月5日～7日）	高瀬 博人、桃井 幹夫（中電シーティーアイ）	
31	15年度	地域の最適なマテリアル、サーマルリサイクル技術の選択方法に関する検討	第20回エネルギーシステム、経済、環境コンファレンス（2004年1月）	青山 慎、加藤 丈佳、鈴置 保雄（名大）、片山 裕規（財団）	若
32	15年度	地域の木質系バイオマスのサーマルリサイクル方法に関する一考察－石炭火力における混焼とガス化燃料電池との比較評価－	第20回エネルギーシステム、経済、環境コンファレンス（2004年1月）	加藤 丈佳、金由生、鈴置 保雄（名大）	若
33	15年度	一般廃棄物を用いた発電、地域熱供給の導入効果に関する統計的評価	平成16年電気学会全国大会（2004年3月）	青山 慎、加藤 丈佳、鈴置 保雄（名大）、片山 裕規（財団）	若
34	15年度	Application of Material flow analysis; in case of Aichi prefecture and Yaku island	豊橋技術科学大学21世紀COEプログラム「未来社会の生態恒常性工学」国際ワークショップ「持続型社会システムの設計」, 2004. 2. 27	後藤 尚弘	
35	15年度	一般廃棄物を用いた発電、地域熱供給の導入効果に関する統計的評価	平成16年電気学会全国大会（2004年3月）	青山 慎、加藤 丈佳、鈴置 保雄（名大）、片山 裕規（財団）	若
36	16年度	循環型環境都市構築に向けた地域物質、エネルギー推計システムの開発	第23回エネルギー、資源学会研究発表会（平成16年6月10日 東京）	薄井 智貴（財団）、窪田 光宏（名大）、後藤 尚弘（豊橋技科大）	雇、若
37	16年度	物質フロー解析による循環型社会の設計手法の検討	電気学会メタボリズム社会、環境システム研究会, 2004年6月	後藤 尚弘ら	

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
38	16年度	電力、熱供給の経済性からみたMCFCごみ発電導入に関する統計的評価	平成16年電気学会電力、エネルギー部門大会（2004年8月）	鈴置 保雄、加藤 丈佳（名古屋大学）	
39	16年度	一般廃棄物を用いた発電、地域熱供給によるCO2排出削減効果に関する統計的評価	平成16年度電気関係学会東海支部連合大会（2004年9月）	鈴置 保雄、加藤 丈佳（名古屋大学）	
40	16年度	業務用冷凍空調機器からのフロン回収、破壊に係る費用、環境負荷の推計手法の開発	土木学会環境システム論文集、2004年9月	後藤 尚弘、藤江 幸一	
41	16年度	観光行動調査に基づく持続可能観光の提案手法	土木学会環境システム論文集、2004年9月	浦野 真弥、後藤 尚弘、藤江 幸一	若
42	16年度	A Study on Use of Satoyama as Forest for Scenic Beauty and Recreation for City-Dweller-Through a Questionnaire Survey in Three Cities in Aichi Prefecture, Japan	日本都市計画学会国際シンポジウム、2004年9月	Michio Ubaura, Shigeki Fujimoto and Naohiro GOTO	
43	16年度	Greenhouse Gases Emissions of Indonesian Urea Fertilizer Manufacture	環境科学会年会（H16.9.30～10.1）	Edi Munawar, Michio Ubaura, Naohiro Goto and Koichi Fujie	若
44	16年度	Sustainable Development Model in Paper Industry Based on Ecology-Economy Interaction	環境科学会年会（H16.9.30～10.2）	賀男、姥浦 道生、後藤 尚弘、藤江 幸一	

#### 都市論WG

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
1	14年度	循環型環境都市構築のための技術、政策パッケージとその評価ー都心の新規開発地を例としてー	I M S 2 0 0 2 第7回資源循環型生産システムシンポジウム（2002年12月3日）	谷口 庄一、佐藤 仁美（財団）、森川 高行、浅野 貴久（名大）	雇
2	15年度	近自然型工学をベースとした街づくりプロジェクト	日本技術士会中部支部（平成15年4月26日）	谷口 庄一（財団）	雇
3	15年度	名古屋市は環境、交通、情報先進都市になりうる	大都市研究会（平成15年7月）	森川 高行（名大）	
4	15年度	魅力、にぎわい、都心づくりーみちを活かすまちー	都心まちづくりフォーラム（平成15年8月）	森川 高行（名大）	
5	15年度	循環型環境都市の評価に関する一考察	土木学会第58回年次学術講演会（平成15年9月25日）	谷口 庄一、佐藤 仁美（財団）、森川 高行（名大）	雇
6	15年度	都心部における循環型エネルギー供給システムの比較分析	土木学会第58回年次学術講演会（平成15年9月25日）	佐藤 仁美、谷口 庄一（財団）、森川 高行（名大）	雇・若
7	15年度	ストレス指標による循環型環境都市の評価法	土木学会第58回年次学術講演会（平成15年9月25日）	浅野 貴久、森川 高行（名大）、谷口 庄一、佐藤 仁美（財団）	雇
8	15年度	名古屋市における民生用エネルギー消費量に関する研究	第14回日本都市計画学会中部支部研究発表会（平成15年10月）	森川 高行、奥宮 正哉（名大）、佐藤 仁美（財団）	
9	16年度	ITS世界会議への期待と今後のITSの取組について	ITS世界会議フォーラム2004（平成16年6月14日）	森川 高行（名大）	
10	16年度	“みちのまち”名古屋の再生	空気調和衛生工学会第46回建築設備研修会（平成16年6月15日）	森川 高行（名大）	

No.	年度	発表テーマ名	学会名等	発表者名	備考
11	16年度	ささしまを核とする環境先進都市名古屋構想～分散と連携～	第4回大都市研究会（平成16年7月12日）	浅野 貴久、森川 高行（名大）、谷口 庄一、佐藤 仁美（財団）	
12	16年度	自動車の中長期的環境問題の解決を目指して	2004エコノミストカンファレンス（平成16年7月15日）	森川 高行（名大）	